

**行田市公立学校適正規模・適正配置の基本方針及び再編成計画に
関する保護者・住民向け説明会（見沼中学校区・南河原中学校区）会議録**

- 1 開催日時 令和元年5月28日（火） 午後7時～9時10分
- 2 開催場所 総合福祉会館「やすらぎの里」第3研修室
- 3 出席者 保護者61人、その他住民68人 合計129人
- 4 教育委員会 鈴木教育長、門倉学校教育部長、江利川生涯学習部長
荻原学校教育部長、諸貫教育総務課長、白井主幹、久積、嶋田、柏瀬
- 5 会議内容

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
司会	1 開会
教育長	2 あいさつ
司会	3 教育委員会事務局紹介
教育総務課長	4 計画に関する説明
	5 意見等
参加者A	<p>① 2022年度に見沼中学校区で義務教育学校が開校する予定であるが、現在の学校運営と比べて何が変わってくるのか。例えば、（1）「学校の先生は小学校中学校両方の免許が必要になるのか」（2）「テストの実施はこれまで通りのスケジュールで行うのか」（3）「授業時間は小学生、中学生で統一されるのか」（4）「児童会、生徒会の組織が一つになるのか」（5）「学校行事の実施方法は」（6）「部活動に小学生が参加できるとなった場合、試合には出場できるのか」これらのことはすでに決まっているのか。</p> <p>② 義務教育学校は9年間のカリキュラムだが、小学校の課程を修了した場合に、私立中学校に入学することができるのか。</p>
学校教育課長	<p>① 質問をいただいた事項の中には、これから地域の皆様と検討していくものもある。一般的な話をさせていただく。</p> <p>（1）義務教育学校の教員は、小学校と中学校の免許を持っていることが望ましい。1年生から4年生までは、基礎を低学年から固めていかなければならないので、小学校の免許だけ持っている教員の中でもベテランの方が良いと思われる。また、5年生、6年生の担</p>

当教員は、乗り入れ授業を行うので、小学校と中学校の免許を持った方が学校としては必要になる。

(2) テストについては、7年生、8年生、9年生は中学校の教育課程で勉強していくため、現在の「中間テスト」「期末テスト」という形で実施することは十分予想される。他の義務教育学校でも定期的なテストを実施しているようだ。

(3) 授業時間については、小学生は45分間、中学校は50分間となっているが、義務教育学校となるとチャイムの鳴らし方が難しくなってくる。他の義務教育学校を見ると、「授業の開始時間のみチャイムを鳴らして終了時刻は鳴らさない」「全くチャイムを鳴らさない」「ある特定のときだけしか鳴らさない」など、いろいろな方法がある。また、小学校は45分授業であるが、5分間の「のびしろ」を付けて50分間でチャイムを鳴らし、休み時間を15分とするような学校もある。

(4) 児童会・生徒会については、名称を含めて変わってくる可能性がある。児童・生徒という言葉は、小学校と中学校で分けて使用しているためである。「子供会」というような他の名称になると思われる。

(5) 学校行事については、1年生から9年生まで全学年一緒に実施する行事も当然ある。ただ、発達の段階がそれぞれであるので、例えば6年生までが行える行事、4年生までが行える行事、あるいは4年生から9年生までで行える行事というように、どのような狙いでやるかによって異なってくる。義務教育学校では、1年生のときには入学式、9年生のときには卒業式を行うが、他の義務教育学校を見ると現在のような小学校の卒業式と中学校の入学式は行っていない。

(6) 部活動については、中体連という組織があるため、試合には義務教育学校の7年生から9年生までが出場することになる。現在は、小学5年生・6年生が学校のクラブ活動に参加しているが、義務教育学校の5年生・6年生も毎日ではないが部活動に参加することができる。そのため、7年生になったときの下地ができ、円滑にスタートを切ることができるといったメリットがある。

- ② 私立中学校への進学は問題ない。6年生までで小学校の課程を修了するので、7年生に進学せず、私立中学校に進学するというのは十分考えられる。また、他の学校からの転入や他の学校へ転出することも、これまでどおりできるのではないかと思う。

<p>参加者B</p>	<p>計画の中では、北河原地区の通学区域は見沼中学校区義務教育学校ということだが、白地図を見ても分かるように南河原小学校が近く、歩きで行くことができる。懸案事項になっていると思うが、そのことについて、教育委員会では現時点でどのように考えているか。現在、北河原地区の児童は、中学校に進学する際、見沼中学校、南河原中学校を選択できるが、義務教育学校が開校したら、北河原地区の児童は全員義務教育学校に進学するようになるのか、それとも選択制は生かすのか。そこをしっかりと決めてほしい。「北河原地区の子供が中学校に進学する際、一律で見沼の義務教育学校に行かなければならない」という方針であれば、来年度入学する北河原地区の年長の子たちを「南河原中学校に行かせたい」ということであれば、南河原小学校への進学を希望するだろう。子供たちがどの小学校に入学するかに関わってくるので、すぐに検討する必要があるのではないか。</p>
<p>参加者C</p>	<p>この計画は子供目線ではなく、大人目線で考えられたものだという印象を受けた。再編成に伴い、通学距離が2.5キロメートルを超える地域はスクールバスを運行させるとのことだが、私の住んでいる馬見塚は南河原小学校から一番遠い。見沼中学校区義務教育学校が開校したら、スクールバスを利用する児童がいる一方で、南河原小まで長距離を徒歩で行く児童がいるのは不公平である。南河原地区の子供たちが義務教育学校に通うようになるのは、13年後のようだがその間ずっと不平等が続くのか。南河原小学校へのスクールバスの運行も検討してほしい。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>「地域でどのような子供を育てていきたいか」という考えのもと、再編成計画を検討する中で「地域と学校を一致させたい」という思いがあった。行田市と南河原村との市町村合併後、北河原地区の児童は距離的なことを考慮して、見沼中学校か南河原中学校かを選択できるようにしている。今年、北河原小学校を卒業した児童は、半々でそれぞれの中学校に進学している。北部地域全体として13年後には、見沼中学校区と南河原中学校区は同じ中学校区になるが、現在の中学校の選択制を残すのか、それとも一律で見沼中学校に進学するのかは、今すぐに即答はできない。既に兄や姉が中学校に行っているご家庭にも配慮する必要がある。この件については、両学区で話し合っていきたいが、教育委員会としては地区と学校は一致していききたいという思いがある。</p> <p>南河原地区の馬見塚からのスクールバスの運行についてだが、現在一番遠いところから学校に通われている子どもで、2.5キロメートルぐらいであることを把握している。スクールバスの運行は、その基準を採</p>

<p>参加者D</p>	<p>用したものである。再編成を行うことで、通学距離が2.5キロメートルを超えてしまう地域は当然出てくる。現状で、あまりに遠いということであれば、地域の方々と話し合いをしていく必要があると思う。</p> <p>① 南河原小学校は、現在全学年1クラスである。数年前から学校の統廃合の話が出ていて、1学年2クラス以上になることを望んでいた。荒木小、須加小、北河原小は違った形になるが、南河原小には何か具体的なことをしていただけるのか。</p> <p>② 南河原小と北河原小の統廃合の取り組みが過去に進まなかった事実がある。短期間で、再編成ができるのか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>① 見沼中学校区3小学校を1つにしても、確実に各学年2クラスになるわけではない。基本的には1クラス編成で、学年によりある年には2クラスになるかもしれないということを想定している。そのため、南河原小を含めて義務教育学校を設置したいと考えたが、そうなったことを想定した場合、現状では全児童生徒を収容できる施設はない。3年で複式学級を解消するための再編成を行い、学校の建替え時期を踏まえて、その後10年以内で再編成を行っていくことを考えている。</p> <p>② 過去、学校の再編成が進まなかったが、現状を変えていくために、ぜひ皆さんと話し合いをしながら計画を進めていきたい。体制、条件が整えば、短期間でできれば北部地域全体で再編成を進めていきたいので、そのために、皆さんからご意見をいただきたい。</p>
<p>参加者E</p>	<p>学校の規模を適正化していくのと、小中一貫教育を進めていくことは別の問題ではないか。学校の規模を適正化していくことは、必要であると考え。しかし、小中一貫教育のメリットとして「中一ギャップ」の解消というのがあるが、違った環境で学ぶことを中学ではなく、高校に先送りしているだけだと思う。小中一貫教育を進めていく意義を教えてほしい。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>行田市が抱える学校のさまざまな問題の一つとして「学力向上」が上げられる。小学校で学習する内容、中学校で学習する内容は当然違う。小学校の先生は「中学校でどのような形で教えているのか」「教えた内容が中学校でどのようにつながっていくのか」、中学校の先生は「小学校でどのような教育を受けているのか」といった9年間を見通した一貫したカリキュラムを作成することによって、学力が向上するといったデ</p>

<p>参加者F</p>	<p>一タがある。また、生徒指導面でも一つの中学校区で9年間貫いて、小学校と中学校がうまく接続できれば、不登校が少なくなるなど、子供たちが育つ環境が整ってくると思われるので、全市的に小中一貫教育を取り入れていきたい。</p> <p>① 3年後に見沼中学校区の3小学校が再編成していくことは、もう決まっていることなのか。</p> <p>② 義務教育学校を開校しても、小学生が中学校で生活を送るには不便を感じる事が予想される。小学生が快適に学校生活を送っていくための予算は確保していただけるのか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>① 3年後を目安に、再編成を進めていきたいと思う。</p> <p>② 施設面で小学校と中学校では、少し違う。見沼中学校区義務教育学校には、小学生が中学校に入ってくるので、改修は必要であると認識している。具体的な金額については、今の段階では申し上げられないが、改修は実施する。</p> <p>6 閉会</p>